

議会トピックス

- ▼平成21年度決算認定議案についてすべて認定
- ▼暴力団排除に向けた市営住宅管理条例等の一部を改正する条例を可決
- ▼請願・陳情2件について採択、意見書を関係機関に提出

9月定例会

8月19日
～
9月10日

9月定例会概要

昨年より10日ほど早い日程で開催された9月定例会は、8月19日から9月10日までの23日間開かれました。議会では平成21年度の決算認定を中心に、市営住宅等に関する条例、地方税滞納整理機構の設置など、市長提出議案34件と、市民等からの請願・陳情2件、議員提出議案2件について審査を行いました。

○議案第15号 塩尻市営住宅管理条例等の一部を改正する条例
市営住宅等から暴力団員を排除し、入居者及び周辺住民の生活の安全と平穏を確保するため、入居者の資格などについて、必要な改正をするもの。

○議案第16号 長野県地方税滞納整理機構の設置
内容が、大門中央通り地区第一種市街地再開発事業の権利変更計画の変更に伴い、取得金額を30億3千79万8千100円に変更するもの。



本会議での採決の風景



管理条例等が改正された市営住宅

地方税に係る滞納処分等の事務の一部を処理するため、長野県地方税滞納整理機構を設置することについて、議会の議決を求めるもの。

○議案第17号 財産の取得の変更
大門中央通り地区第一種市街地再開発事業に係る施設建築物（市民交流センター）の一部を取得することの変更について、議会の議決を求めるもの。

○議案第19号 平成22年度塩尻市一般会計補正予算（第5号）
歳入歳出ともに 2億8千38万2千円を増額して、予算総額を268億1千264万1千円とするもの。

○議案第1号 機能性低血糖症に係る国の取り組みを求める意見書
提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣
○議会第2号 私立高校への公費助成を求める意見書
提出先：内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、長野県知事、長野県総務部長

するもの。

歳出の主な内容は、社会福祉センター重油流出対策事業のための経費、国の指示により再開する日本脳炎予防接種に係る経費などをそれぞれ増額するもの。また農業公社の設立に伴う農業公社運営補助金、高ボッチ高原のレンジツツジの保全育成のための委託費、豪雨による災害復旧費などを計上するもの。

○議会第1号 機能性低血糖症に係る国の取り組みを求める意見書
提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣

○議会第2号 私立高校への公費助成を求める意見書
提出先：内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、長野県知事、長野県総務部長

市街地活性化特別委員会の審査報告

平成21年度、中心市街地活性化事業に要した費用について、主なものは次のとおりです。

中央通り地区市街地再開発事業として、連絡通路整備工事費の一部4千70万円。まち



えんぱーくとウイングロードビル

なか整備事業として、交流センター西側駐車場用地取得費として9千653万円余（㎡当たり単価7万8千円）。塩尻駅周辺整備事業として、駅前公園整備測量設計委託料691万円余、公園用地取得費1億2千600万円余（㎡当たり8万6千100円）。

塩尻駅南地区市街地再開発事業として、市街地再開発事業補助金2千110万円（国三分の一、市三分の一補助）を駅南地区再開発組合へ。

中心市街地活性化推進事業として、塩尻市振興公社出捐金500万円。大門一番町地区暮らし・にぎわい再生事業として、再生補助金（ウイングロードビル改修費等）1千40万円について、質疑の後全員一致で認定しました。